



news

SAKAI TOWN NEWS

CHECK!

10/22・28

境一中で「清水祭」、境二中で「けやき祭」文化祭を開催

境一中と境二中で文化祭が開催されました。境一中「清水祭」では、午前中に合唱、午後にステージ発表が行われました。この日に向けてどのクラスも団結し、思いのこもったすばらしい歌声を披露しました。全生徒が一体となって最高の思い出になりました。「清水祭」の午後は、「パフォーマンス オブ 清水岡」が行われました。生徒会本部役員によるオープニングアクトで始まり、吹奏楽部や有志グループの発表がありました。趣向を凝らし、見る人を楽しませてくれる素晴らしいパフォーマンスでした。

境二中「けやき祭」では、午前中に合唱を披露しました。この日のために一生懸命歌の練習に励んできた成果を発揮し、どのクラスも非常に素晴らしく、心に響く美しい歌声で、それを聞いて涙を流している先生もいました。午後のステージ発表では、英語のスピーチや音楽の演奏、劇やダンスなど、どれも高いクオリティで体育館の外まで拍手や歓声が聞こえてきました。参加した生徒は、「今日のけやき祭は達成感と充実感でいっぱいだった」と話しています。今回はコロナ感染対策のもと両校とも、保護者観覧が行われ、お子さんの発表の様子を楽しそうに見つめているご家族の姿が見られました。

VOICE 境一中 清水祭実行委員長

清水祭実行委員長 佐藤碧音さん
 当日は、各クラスの友情や絆が感じられるような合唱や印象に残る有志発表等で練習してきた成果を発揮し、生徒全員が「楽しかった」「充実した一日だった」と思えるような清水祭にすることができました。この行事を通して、自分の個性や友情の大切さ、境一中の素晴らしい伝統について学ぶことができました。



VOICE 境二中 けやき祭実行委員長

合唱実行委員長 金田愛美さん
 今まで全学年が競争心をもちながら練習に励み、境二中の伝統を繋いでいこうと頑張ってきた成果を発揮することができ、とてもうれしかったです。夏休み前からいろいろな時間を削り、前向きに頑張り続け、成果を発揮できました。



文化祭実行委員長 間中千幸さん
 練習当初は、クラスの中でも熱量に差が出ていました。ですが、練習を繰り返して行く中で少しずつクラスがまとまっていくことの楽しさを知りました。この経験を様々な場面に生かしていきたいです。



10/18

さかい地域産業振興センター「S-Lab 2nd」落成式を実施

町では、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、地場製品の加工・梱包・発送等が行える施設として、新たに「さかい地域産業振興センター S-Lab2nd」を整備しました。

本施設では、地場製品の加工・梱包・発送のほか、新商品の研究開発等も行われることから、新たな町の特産品としてふるさと納税の返礼品等に活用していくことで、関連産業の発展と地域経済の活性化が期待されています。この施設には町内2社・町外4社の企業を誘致し、町の関連産業の発展や、新たな雇用の創出が期待されます。



テープカットの様子

10/24

セサル・カンポイ臨時代理大使が来町！第33回アルゼンチンの日の集いを開催

長田小学校で毎年恒例の「第33回アルゼンチンの日の集い」が開催されました。長田小学校を訪れたセサル・ロドルフォ・カンポイ臨時代理大使らに児童が、アルゼンチン民謡の「花祭り」や校歌を演奏したほか、歌やダンスなどを披露しました。

アルゼンチン大使館からは、サッカー強豪国のサッカーチームのユニホームやチョコレートなどが児童にプレゼントされました。



長田小の児童と記念撮影

10/3

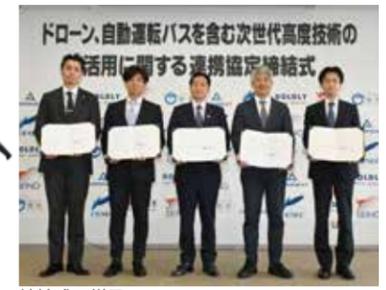
「ドローン、自動運転バスを含む次世代高度技術の活用に関する協定」締結式と日本初となる市街地でのレベル4ドローン配送サービス実装に向けたデモンストレーション実施



新たな物流の構築に向けた「ドローン、自動運転バスを含む次世代高度技術の活用に関する協定」の締結式が役場で行われ、境町及びドローンを提供するエアロネクスト（田路圭輔代表取締役 CEO）、配送のノウハウを提供するセイノーホールディングス（河合秀治執行役員）、事業全体を統括するBOLDLY（佐治友基代表取締役社長兼 CEO）、自動運転バスとドローンの運行管理を担うセネック（和歌良幸取締役副社長）の4社間で協定が締結されました。

協定式後に行われたデモンストレーションでは、役場に隣接する水害避難タワーから約290m離れた境小学校のグラウンドまで、高度35mを時速18kmで飛び、校庭で待つ児童にせんべいを届けました。ドローンの到着を近くで見た児童たちからは驚きの声があがりました。その後、「道の駅さかい」では、自動運転バスが運んできたパンをドローンに乗せ換え、橋本町長らが待つ約740m先の同タワーに向けて飛び立ち、無事にパンを届けました。

今後は、町内の参加店舗から自動運転バスで市街地の個人宅に商品を届けるほか、市街地以外には自動運転バスで商品を道の駅さかい、または、高速バスターミナルまで配送し、ドローンに乗せ換えて個人宅に届ける方法なども検討していきます。橋本町長は「困っている住民の手助けと、企業にとっては物流の改革になる。近いうちに町全体をスマート物流で網羅したい」と述べました。



締結式の様子



小学校に届けるせんべいをドローンに入れます



境小学校にドローンが到着した時の様子

10/8

山内弘志駐アルゼンチン特命全権大使が来町！長田小学校やアルゼンチン関連施設を訪問

11月から新しく駐アルゼンチン大使を任命された、山内駐アルゼンチン大使が赴任前に境町を訪れ、橋本町長らと懇談し、アルゼンチンと交流の深い長田小学校や、モンテネグロ会館、ホッケー場などを視察しました。



山内駐アルゼンチン大使は「東京大会後も運動施設を維持・整備するなど、町は、大会の遺産を大切にしていると感じた。赴任先で町のPRに努めたい」と述べました。



長田小の児童と記念撮影

10/12

河野太郎デジタル大臣・永岡桂子文部科学大臣らが境町の取組みを視察！

河野デジタル大臣、永岡文部科学大臣が境町を訪れ町の先進的な取組みを視察しました。河野大臣は自動運転等のデジタルを活用した地域づくりについて、物流ドローンの視察や自動運転バスへの試乗などを行い、「便利に自動運転バスを使ってもらっている。横展開の素地は十分あるので政府として積極的に後押ししたい」と話されました。

永岡大臣は、境小学校で先進的英語教育（スーパーグローバルスクール事業）について視察しました。フィリピン人ALTからの質問にタブレットで回答する児童の様子などを見守られました。永岡大臣は「町の英語教育は生活に密着し、校内でいつでもALTと英語で話せる機会を作っている。これからの英語教育にとって重要なこと」と述べられました。



物流ドローン視察の様子



英語教育の視察の様子

境ニュース

TOWN NEWS